



## 平成 26 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 5 月 9 日

上場会社名 日東精工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5957 URL <http://www.nittoseiko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 材木 正己  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 小林 善朗 (TEL) 0773(42)3111  
 四半期報告書提出予定日 平成 26 年 5 月 14 日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 26 年 12 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 12 月期第 1 四半期	6,497	16.3	817	65.8	867	58.6	515	67.3
25 年 12 月期第 1 四半期	5,585	△11.3	493	22.0	546	28.7	307	54.1

(注) 包括利益 26 年 12 月期第 1 四半期 429 百万円 (△36.7%) 25 年 12 月期第 1 四半期 678 百万円 (55.3%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26 年 12 月期第 1 四半期	13	52	—	—
25 年 12 月期第 1 四半期	8	07	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
26 年 12 月期第 1 四半期	34,475		22,122		59.5	
25 年 12 月期	34,407		21,861		58.7	

(参考) 自己資本 26 年 12 月期第 1 四半期 20,500 百万円 25 年 12 月期 20,195 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		期末	合計
	円	銭	円	銭	円	銭
25 年 12 月期	—	—	4	00	4	00
26 年 12 月期	—	—	—	—	—	—
26 年 12 月期(予想)	—	—	4	00	4	00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

### 3. 平成 26 年 12 月期の連結業績予想 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	12,730	5.8	1,300	4.5	1,370	1.6	800	4.0	20 99
通期	25,600	7.3	2,560	10.7	2,690	7.7	1,570	11.0	41 20

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無  
② ①以外の会計方針の変更 : 有・無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有・無  
④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	39,985,017株	25年12月期	39,985,017株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	1,875,474株	25年12月期	1,873,931株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	38,110,578株	25年12月期1Q	38,127,237株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策・金融政策により、企業業績の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど、緩やかながら回復基調で推移しましたが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動、新興国経済の減速などの景気下振れリスクが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、最終年度を迎えた中期計画「日東パワーアッププランⅡ」の完遂を目指し、グローバル展開を加速させる中、新製品開発、新市場開拓、収益基盤の強化などの重点方策を推進し、グループの総力を挙げて業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は64億9千7百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益は8億1千7百万円（前年同期比65.8%増）、経常利益は8億6千7百万円（前年同期比58.6%増）、四半期純利益は5億1千5百万円（前年同期比67.3%増）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

## ＜ファスナー事業＞

当事業につきましては、アジア市場を中心に海外市場は堅調に推移したものの、国内市場は引き続き低迷し、加えて、原材料、燃料価格の上昇、海外競合先との競争激化など、収益環境は厳しい状況が続きました。

このような中、海外における生産・供給体制の強化を図り、国内では、生産性向上や省エネ投資を実施し、同時に、環境関連などの重点市場への提案営業活動を展開・推進しました。

この結果、売上高は40億2千8百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は1億6千8百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

## ＜産機事業＞

当事業につきましては、自動車関連業界、ガス関連業界など主な需要先の設備需要は、国内では、低調に推移しましたが、北米市場およびアジア市場では自動車関連業界の設備需要が拡大し、新興国向けには、ねじ締めロボットなどの標準機種製品が好調に推移し、北米市場では、自動組立ラインが伸長しました。

この結果、売上高は17億3千1百万円（前年同期比57.3%増）、営業利益は4億9千9百万円（前年同期比279.7%増）となりました。

## ＜制御事業＞

当事業につきましては、主力製品である流量計は、化学・薬品業界など主な需要先の設備需要が低調に推移したものの、造船業界の好調さに支えられ増収となりました。一方、システム製品は、前年同期の大型受注の反動により微減収となりましたが、「マイクロバブル洗浄装置」、部品検査選別装置が売上に貢献し、また、地盤調査機「ジオカルテ」は、住宅需要が消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動を受け伸び悩み傾向となりました。

この結果、売上高は7億3千7百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は1億4千9百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、未収入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ6千7百万円増加し、344億7千5百万円となりました。

また、負債は、未払金や未払法人税等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1億9千3百万円減少し、123億5千2百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2億6千1百万円増加し、221億2千2百万円となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、概ね予想の範囲内で推移しており、平成26年2月13日に公表した平成26年12月期の第2四半期累計期間（平成26年1月1日～平成26年6月30日）および通期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の業績予想を変更していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,369,257	4,646,377
受取手形及び売掛金	6,901,689	6,794,169
商品及び製品	1,349,193	1,448,736
仕掛品	1,752,717	1,850,342
原材料及び貯蔵品	1,363,783	1,378,882
繰延税金資産	99,706	92,859
未収入金	1,457,365	2,014,542
その他	87,334	88,512
貸倒引当金	△3,959	△3,834
流動資産合計	18,377,089	18,310,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,268,687	2,385,923
機械装置及び運搬具(純額)	1,424,245	1,540,044
土地	4,072,757	4,065,332
建設仮勘定	542,813	377,916
その他(純額)	262,969	257,468
有形固定資産合計	8,571,474	8,626,685
無形固定資産		
ソフトウェア	33,711	40,796
その他	13,307	12,067
無形固定資産合計	47,019	52,864
投資その他の資産		
投資有価証券	1,378,066	1,448,568
長期貸付金	2,043	5,765
繰延税金資産	585,638	550,177
長期預金	4,491,000	4,491,000
その他	956,489	990,755
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	7,412,237	7,485,267
固定資産合計	16,030,731	16,164,817
資産合計	34,407,820	34,475,405

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,468,591	3,688,160
短期借入金	3,293,713	3,200,921
未払金	2,157,833	1,912,773
未払法人税等	438,578	318,389
賞与引当金	160,032	306,746
その他	856,441	853,475
流動負債合計	10,375,190	10,280,467
固定負債		
長期借入金	181,350	161,700
退職給付引当金	1,752,841	1,670,172
役員退職引当金	103,300	109,200
その他	133,419	131,030
固定負債合計	2,170,910	2,072,102
負債合計	12,546,101	12,352,570
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,518,891	2,518,891
利益剰余金	14,760,796	15,122,691
自己株式	△468,468	△468,993
株主資本合計	20,333,798	20,695,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	168,994	149,766
為替換算調整勘定	△307,636	△343,978
その他の包括利益累計額合計	△138,641	△194,212
少数株主持分	1,666,561	1,621,878
純資産合計	21,861,719	22,122,835
負債純資産合計	34,407,820	34,475,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	5,585,412	6,497,415
売上原価	4,170,021	4,701,907
売上総利益	1,415,390	1,795,507
販売費及び一般管理費	922,175	977,607
営業利益	493,214	817,899
営業外収益		
受取利息	6,450	9,058
受取配当金	18	24
受取賃貸料	15,850	16,734
為替差益	18,929	6,395
持分法による投資利益	11,916	22,803
その他	22,978	21,211
営業外収益合計	76,143	76,229
営業外費用		
支払利息	11,533	9,417
賃貸収入原価	9,196	8,805
その他	1,669	8,273
営業外費用合計	22,399	26,496
経常利益	546,959	867,632
特別利益		
固定資産売却益	41	95
特別利益合計	41	95
特別損失		
固定資産処分損	28	376
特別損失合計	28	376
税金等調整前四半期純利益	546,972	867,351
法人税、住民税及び事業税	107,222	268,357
法人税等調整額	84,708	52,870
法人税等合計	191,930	321,228
少数株主損益調整前四半期純利益	355,041	546,123
少数株主利益	47,201	30,997
四半期純利益	307,840	515,125



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	355,041	546,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,054	△16,512
為替換算調整勘定	275,872	△93,502
持分法適用会社に対する持分相当額	25,856	△6,698
その他の包括利益合計	323,782	△116,713
四半期包括利益	678,824	429,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	523,808	459,554
少数株主に係る四半期包括利益	155,016	△30,145

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御	計	
売上高					
外部顧客への売上高	3,779,969	1,100,412	705,029	5,585,412	5,585,412
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,779,969	1,100,412	705,029	5,585,412	5,585,412
セグメント利益	192,035	131,413	169,765	493,214	493,214

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御	計	
売上高					
外部顧客への売上高	4,028,222	1,731,261	737,931	6,497,415	6,497,415
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,028,222	1,731,261	737,931	6,497,415	6,497,415
セグメント利益	168,906	499,040	149,952	817,899	817,899

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。